

Rice Resin inc.

お米と変えていく
みんなの未来。

Make Innovation
with Rice.

ver. 2025/01



■ 株式会社ライスレジンについて

食用に適さないお米を利活用した
環境素材「ライスレジン」の開発・製造・販売を行う、
日本発の環境系ベンチャー企業です。

国内拠点について

年間総生産能力

約 3,000 t

※ R50(=米率50%のライスレジンを)を生産する場合

製造工場：2 営業拠点：2

新潟南魚沼支店

<管理>

福島南相馬支店

<営業>

本社/福島浪江工場

<R&D・製造>

年間生産能力：約2,000t(R50)

熊本工場

バイオマスレジンを熊本によるライセンス生産
年間生産能力：約1,000t(R50)

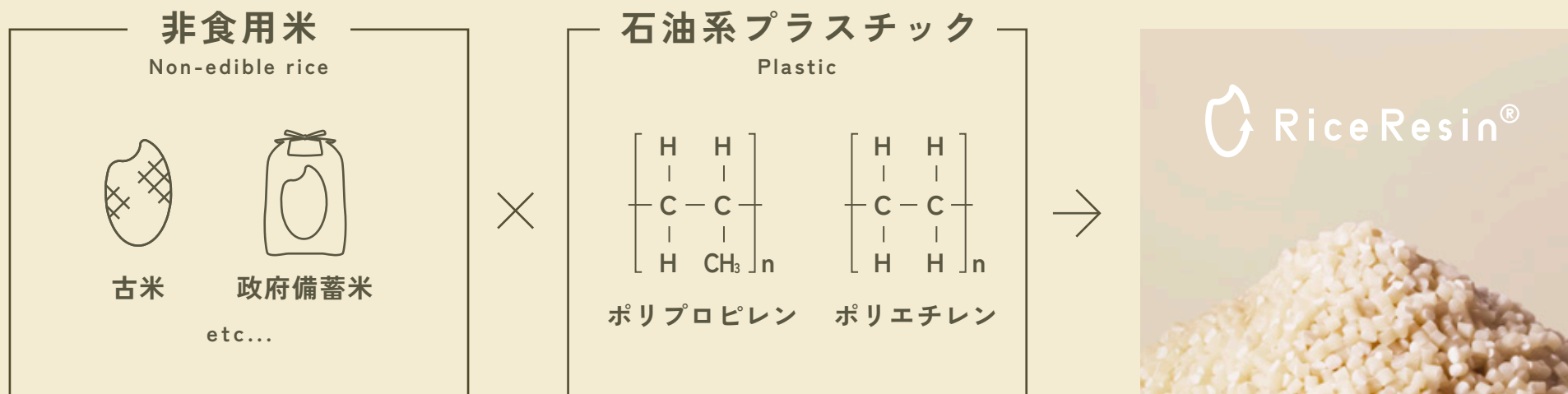
東京支店

<営業>

設立：2021年7月 | 資本金：8,569万円 | 代表取締役：渋谷 寿彦 / 奥田 真司 | 従業員数：21名

■ お米の環境素材「ライスレジン」について

食用として消費されなかったお米を
独自の技術でバイオマスプラスチックへと
アップサイクルしています。



■ ライスレジンの3つの特徴

Point

01



日本人の主食である
お米を原料としていること
(食用として消費されなかったお米)

Point

02



日本発の技術による
バイオマスプラスチック
であること
(日本産の技術 / 素材)

Point

03



地域で栽培したお米を
原料の一部にできること
(地元の廃棄米 / 地元の政府備蓄米)

■ バイオマスプラスチックの世界市場

お米は、日本人の主食であり、海外に依存せず、
国内で安定的・定量的に確保できるバイオマス資源。
ライスレジンは、そんなお米由来の日本ならではの環境素材です。



■ ライスレジンの独自性

バイオポリエチレン (PE) と比べて、小規模な設備での製造が可能です。
シンプルな製造工程で、消費電力も抑えられます。

ライスレジンの製造行程

お米
Rice

石油由来PE
Petroleum-based PE

×

混錬

RiceResin®

石油由来PE
Petroleum-based PE

+

サトウキビ
Sugarcane

廃糖蜜
Molasses

バイオエタノール
Bioethanol

バイオエチレン
Bioethylene

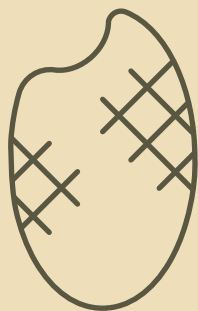
バイオPE
Bio-based PE

石油由来PE
Petroleum-based PE

+

■ 使用しているお米について

消費されなかったお米



古米、破碎米、クズ米など、
食用として消費されなかったお米

政府備蓄米



災害時等のために
政府が備蓄しているお米の中で
時間が経過し古くなったもの

資源米



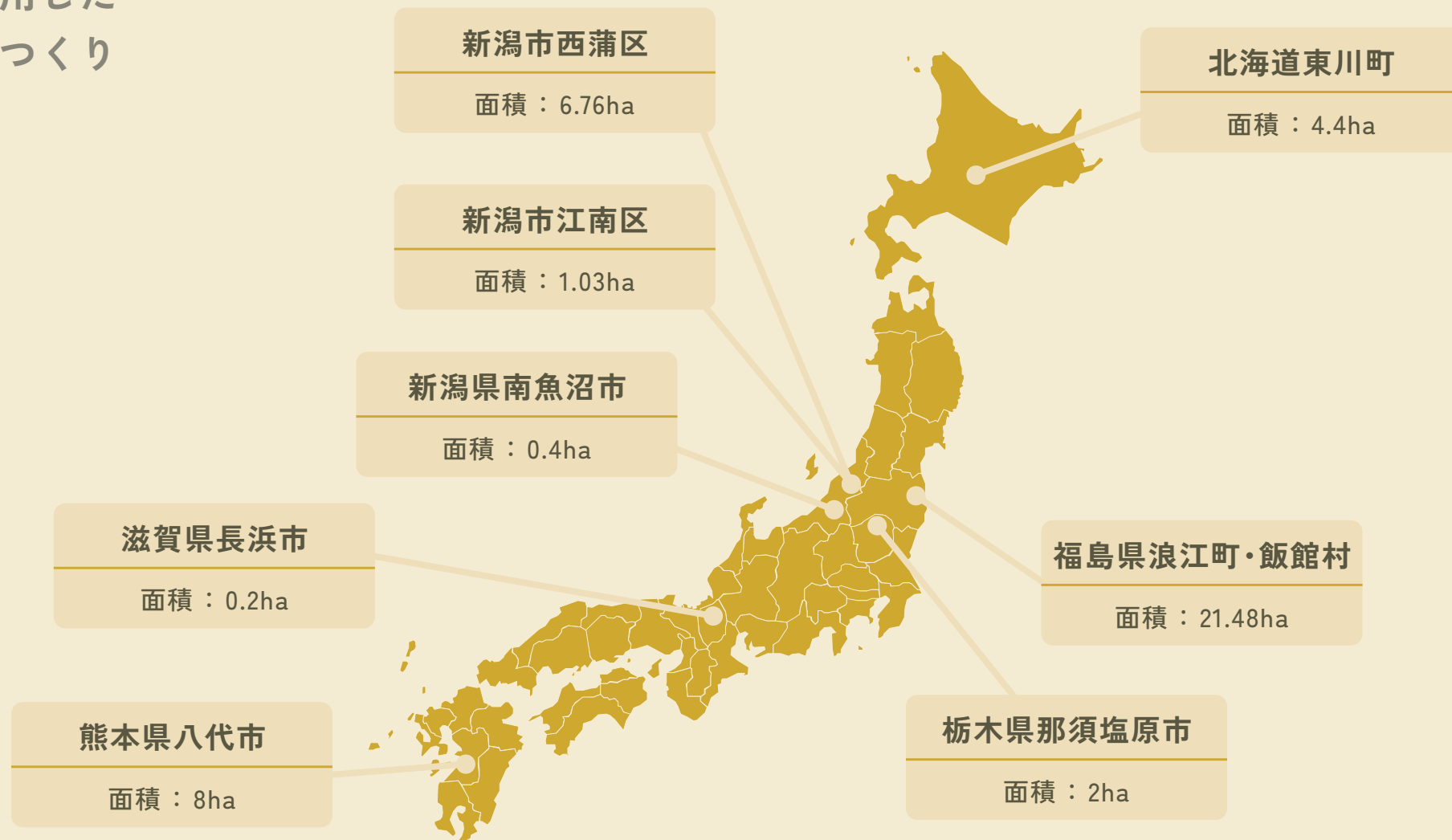
新市場開拓米制度を活用し、
食用ではなく、ライスレジンの
原料向けにつくっているお米

新市場開拓米制度を活用した ライスレジン用資源米づくり

年間収穫量計

約 **250** t

(2023 年度実績)

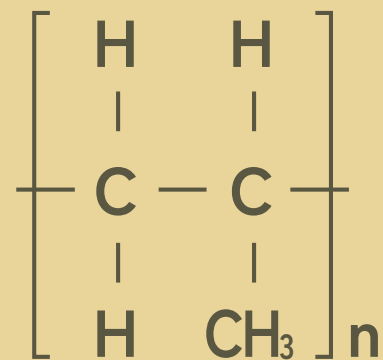


■ 2種類のライスレジン（樹脂）

R50

お米率50%

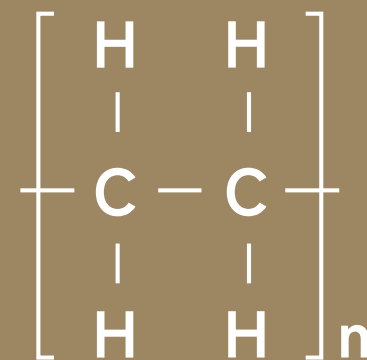
for ポリエチレン



R70

お米率70%

for ポリプロピレン



CO2排出量について1/2

当社ライスレジン樹脂 R50(お米率 50%) により
約 **40%** の CO2 が削減となります。

1kg当たりのCO2排出量
(Kg-CO2e/kg)

CO2 排出量比較	ライスレジン (R50)	ポリエチレン	削減割合
樹脂製造時	1.61	2.11	23.5%
樹脂焼却時	1.71	3.43	50.0%
合計	3.32	5.54	39.9%

※ 原材料（米）のうち 1/2 程度を使用すると想定している政府備蓄米については、廃棄予定であり追加負担がないものとしてゼロとしております。

※ CO2 フリー電力の使用により製造時の電力の排出係数はゼロとしております。

※ 焼却時 CO2 排出量は、カーボンニュートラルの考えにより、バイオマス率相当分はゼロとなります

CO2排出量について2/2

当社ライスレジン樹脂 R70(お米率 70%) により
約 **57%** の CO2 が削減となります。

1kg当たりのCO2排出量
(Kg-CO2e/kg)

CO2 排出量比較	ライスレジン (R70)	ポリプロピレン	削減割合
樹脂製造時	1.33	2.09	36.3%
樹脂焼却時	0.95	3.19	70.0%
合計	2.29	5.28	56.6%

※ 原材料（米）のうち 1/2 程度を使用すると想定している政府備蓄米については、廃棄予定であり追加負担がないものとしてゼロとしております。

※ CO2 フリー電力の使用により製造時の電力の排出係数はゼロとしております。

※ 焼却時 CO2 排出量は、カーボンニュートラルの考えにより、バイオマス率相当分はゼロとなります

■ ライスレジンでできること

ライスレ진은、主に以下 4 つの領域での
開発・製造・販売を展開しております。

01

オリジナル製品



02

ワンウェイ製品



03

袋製品



04

ノベルティ製品



■ 事例1/4

01

オリジナル製品



お米のおもちゃ® シリーズ

- ピープル株式会社 様 -



ダイヤブロック®
OKOMEIRO シリーズ

- 株式会社カワダ 様 -



ほわりシリーズ

- 清水商事株式会社 様 -



Quomue 30

- 有限会社安藤合成 様 -

■ 事例2/4

02

ワンウェイ製品



お米のカトラリー

- ホウケン産業株式会社 様 -



お米の歯ブラシ

- 山陽物産株式会社 様 -



お持ち帰り用カトラリー

- 株式会社モスフードサービス 様 -



米袋

- 武蔵野産業株式会社 様 -

■ 事例3/4

03 — 袋製品



配布用公式ゴミ袋

- フジロックフェスティバル 様 -



自治体指定ゴミ袋

- 南魚沼市 様 -



お米のレジ袋

- 日本郵便株式会社 様 -



お米のショッパー

- フォルクスワーゲングループ
ジャパン株式会社様

■ 事例4/4

04 ノベルティ製品



お米のピンバッジ

- 株式会社 YSC 様 -



お米のボールペン

- 日本郵便株式会社 様 -



お米のクリアファイル

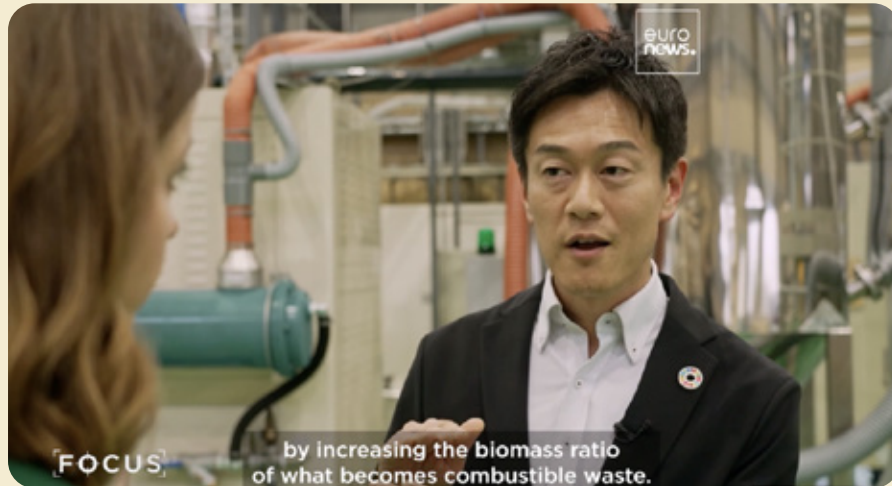
- JA きたそらち 様 -



お米のうちわ

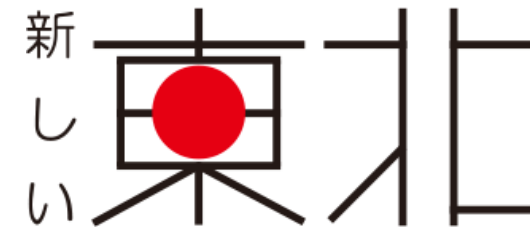
- 丸善工業株式会社 様 -

■ 第三者からの評価



euronews.

フランス・リヨンに本社を構えるニュース専門放送局「euronews. / ユーロニュース」にて、ライスレジン事業のご紹介、さらには代表の奥田のインタビューを放送していただきました。



東日本大震災の被災地において実施されてきた取組を、被災地内外に普及展開する「新しい東北」復興・創生の星顕彰を、ライスレジン社が受賞しました。

Vision / Mission

お米×テクノロジー×情熱で、

日本を代表する環境素材としての地位を確立し、

環境問題や社会課題に貢献する。

